

* 戦争法案ストップ! 各地で春名さん奮闘 *

四国ブロック news no.9

2015.08.04

日本共産党国会議員団四国ブロック事務所 〒780-0901 高知市上町2丁目 4-19
☎:088-826-3560 FAX:088-823-7076 Email:staff@jcp-sikoku.jp

abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no! abe no!

松山市→新居浜市→四国中央市

7月24日夜、春名なおあきさんは新居浜市の「党創立 93 周年 にいはま集会」に参加。「新居浜の市民の願い、四国の声を国政に、これが私の決意です」「戦争法案は廃案にできる。私たちのたたかいを大きく広げ安倍政権を打ち倒そう」と決意を述べました。



25日午前、新居浜市で岡崎ひろし市議と街頭宣伝。午後、四国中央市での「困むつどい」へ。春名さんは戦争しない国、平和の国のブランドが



崩れたとき、日本国民がテロの標的にされてしまう、「軍事栄えて福祉枯れる」社会に変質する危険性を指摘しました。また、紛争を戦争にしない、理性と道理とにもとづく外交の力で解決していくことこそ政治の務め、日本共産党は「北東アジア平和協力構想」を提案し行動していると力を込めました。「少なくない国民が疑問に思っていることを率直に語り合い、「戦争する国」だけは絶対に阻止しようとの巨大な合意を広げるために、ますますがんばります」と締めくくりました。

香川→徳島→香川・坂出カトリック教会でつどい

26日午後、香川県党会議で挨拶のあと徳島へ。春名さんは石田実板野町議と「手を携えて生活を守り、戦争する国をストップさせましょう」と呼びかけ、40代の男性が「共産党は私たちの支えです。共産主義というのは一人一人が大切にされる社会だと理解しています」と入党を決意しました。



27日、徳島駅前で見田おさむ、渡邊亜由美市議らとの朝宣伝を皮切りに石井町、上板町で街頭演説。



ホルヘ・ソーザ司祭の報告

夜、春名さんは、坂出カトリック教会礼拝堂での「子どもの未来のために今声を上げるとき～STOP戦争法案」と題した、9条の会・坂出の結成10周年記念講演会で、「戦争する国をみんなの力でストップさせましょう」と講演しました。世話人の一人のホルヘ・ソーザ司祭は出身地ニカラグアでの長い内戦の体験を報告、「戦争は苦しみを運んでくる、戦争にならないように勇気を出す必要があります」と語りかけました。